

(別添 4)

## 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(令和 5 年 9 月 15 日記載)

この度は、社会福祉法人親愛の里就労継続支援 B 型事業所喬木村さくらの園において、第三者評価の実施をいただきありがとうございました。就労支援事業所として、福祉に携わるものとして改めて在り方や今までの支援実績の確認と見直しを図ることが出来ました。

令和 3 年度より、多機能型事業所の分場から就労継続支援 B 型単独事業所となり、定員 20 名に増員して本格的に B 型事業所として就労に力を入れ始動してまいりました。現在 11 名のご利用者が通所されています。小規模な施設という特色が第三者評価の良否に大きく影響されている結果であると感じました。

私たちがこの 2 年間で力を入れてきた「お仕事」「働くこと」を強化したアプローチが功を奏した形となり、そちらを高く評価していただいたことは職員一同大変うれしく感じております。『特によいと思う点』にて挙げていただいたことは、当事業所でも特に意識して進めていた点であります。ご利用者の「工賃をたくさん貰いたい」「自分のできることで社会の役に立ちたい」という自己実現を達成するべく、タイムスケジュールの見直しや作業への意識付け等を行いその結果ご利用者が満足できる工賃を達成することができました。

しかし、上記を進めるにあたって、徐々に課題も明確となり、新規ご利用者の獲得・設備環境の改善については事業所を運営していくにあたって、私たちも大きな課題として捉えておりました。また、就労支援だけではなくご利用者のライフスタイルや未来を見据えた支援のあり方と障害をお持ちの方の幅広いニーズに応える福祉事業所としての責務の重要性を考えていかなければならないとご指摘もあり、改めてさくらの園の福祉事業所としてのスタンスを見直す大変良い機会となりました。評価された点は自信を持って維持していき、指摘された点は改めて職員全員で考え実行し、今後の事業運営に活かしていけるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

事業所名：社会福祉法人親愛の里  
就労継続支援 B 型事業所  
喬木村さくらの園

管理者名：伊藤 理恵